

INTERVIEW

夢は大きく、会社をつくりたい
水戸桂介さん 西山字押野



まだ「成人」になったという実感はあまりありませんが、成人式を迎えることができ、素直にうれしいです。夢は大きく持って、将来は自分の会社をつくりたいと思います。あとは、「酒飲み」をしたいです。

親元を離れて、一人暮らしをしてみたい
関根愛美さん 赤坂東野字戸草

社会人として大人の仲間入りをしたので、これから仕事も生活面も一生懸命取り組みたいです。また、現在は実家で生活しているので、1度は親元を離れて1人暮らしをして、1人でもしっかりと生活できるようにになりたいです。



自分の意志をしっかりと持って行動したい
矢吹潤平さん 赤坂中野字大塩



現在、大学で長距離をやっているのですが、これからの目標としては、フルマラソンの大会などに自主的に出場して、好記録を目指したいです。また、自分の意志をしっかりと持って行動したいと思います。

落ち着きをもって生活したい
笹島千秋さん 青生野字姿平

今日、成人式を迎えて「大人」になれたという意味では、とてもうれしいです。大人になったので、これからは気持ちを引き締めて、「しっかりしなきゃ」という思いです。普段から、落ち着きをもって生活したいと思います。



ました。また、生方一真さん(赤坂中野字道少田)、飯島涼香さん(赤坂中野字東前田)、鈴木美穂さん(赤坂東野字大石草)の三人が感想文を発表。両親や恩師、友人への感謝の気持ちや成人としての決意などを話しました。続いて、奥州鯨川太鼓保存会による祝いの太鼓が披露され、新成人を祝福しました。式終了後には、出席者全員による記念撮影。久しぶりに再会した同級生や恩師と写真撮影や談笑する姿が多く見られ、会場には新成人の晴れやかな笑顔が溢れました。

第六十六回鯨川村成人式は一月十二日、村公民館で行われ、新成人五十七人(男性二十七人、女性三十人)が大人の仲間入りをしました。式では、新成人を代表して高坂和樹さん(赤坂西野字上)に成人証書、青戸可奈子さん(富田字前沼)に記念品が大楽村長から手渡されました。大楽村長が「大きな夢や高い目標に向かって頑張ってほしい。そして、生まれ育ったふるさとの鯨川村をいつまでも見守ってもらいたい」と式辞を述べたあと、前田村議会議長が祝辞を述べました。続いて、遠藤明日香さん(渡瀬字木之根)が誓いのことばを述べ、自覚と責任ある社会人になることを誓い



1. 出席者全員で記念撮影。これが思い出の一枚となる 2. 恩師との再会に、思い出話に花が咲く 3. 成人の門出を祝う太鼓演奏 4. 成人証書と記念品を受ける高坂和樹さん(写真右)と青戸可奈子さん(写真左) 5. 同級生との再会を喜び、写真撮影 6. 誓いのことばを述べる遠藤明日香さん



新成人57人が
大人の仲間入り

第66回鯨川村成人式